

# 令和3年度 研究の概要

## 1 研究主題

「人との関わりを大切にし、チャレンジできる生徒の育成」  
～三つのフィールドで高めた力の往還を見出す活動を通して～

## 2 目指す生徒像

- ア 自分を見つめ、成果や課題を的確に把握し、目標を設定することのできる生徒
- イ 友達や教職員、地域の人との関わり合いを生かしながら、課題を解決しようとする生徒
- ウ 困難に負けずに挑戦し、目標を追求することのできる生徒

## 3 身につけたい三つの力

- ① **自分自身を見つめる力**…自分を常に振り返り、できること、問題となっていることを適切にとらえることができる。
- ② **学びを深める力**…他者との関わり合いを生かして様々な見方・考え方を学び、考えを周りに広めたり、行動に移したりすることができる。
- ③ **目標を追求する力**…設定した目標の達成に向けて、粘り強く挑戦（チャレンジ）することができる。

## 4 研究の仮説

〈仮説1〉 学び合い学習、学級活動、交流活動において、**多様な他者との関わり合い、個や集団のチャレンジ、メタ認知能力を養う振り返り**を取り入れた活動を展開すれば、生徒は「身につけたい三つの力」を高めるであろう。

※生徒の活動を引き出す場面設定と援助、次につながる振り返り活動…「**テスト計画表**」「**基礎学力テスト**」「**MYチャレンジカード**」「**ライフスキルアップカード**」

〈仮説2〉 学び合い学習、学級活動、交流活動において、**それぞれのフィールドでの成長をつないだり（する支援）、他のフィールドでのチャレンジを促したりする支援**を行えば、生徒はあるフィールドで高めた「身につけたい三つの力」を生かして、他のフィールドでも「身につけたい三つの力」を高めることができるであろう。

※三つのフィールドでの学びを往還させ、生徒の力を高めるとともに、自己の成長を自覚させる相談活動や朱書き、ポートフォリオ…「**じぶん未来パスポート**」